

福岡歯科大学

【所在地】

〒814-0193 福岡市早良区田村 2 丁目 15 番 1 号

【主な交通手段】

- ・地下鉄七隈線「賀茂駅」下車、①番出口より徒歩約 10 分
- ・西鉄バス「福岡歯科大学前」、「歯科大病院」下車、または西鉄バス「次郎丸団地」下車、徒歩約 10 分

《交通案内》 <https://d.fdcnet.ac.jp/access/>

【キャンパスの概要】

キャンパス内には、医科歯科総合病院、学生研修センター、福岡看護大学及び福岡医療短期大学のほか、アニマルセンター、介護老人保健施設(入所定員 85 人)並びに企業主導型保育事業による認可外保育所(ぺんぎん保育園)を併設しています。この他、社会福祉法人学会の設置する介護老人福祉施設(入所定員 100 人)も隣接し、医療・保健・福祉を学べる、恵まれた環境となっています。

《校地・校舎面積》

区 分	校 地	校 舎
福岡歯科大学	専用 3,463 m ²	専用 37,019 m ²
	※共用 94,022 m ²	※共用 36,009 m ²
計	97,485 m ²	73,028 m ²

※印は福岡看護大学及び福岡医療短期大学と共用

■教育・研究施設

○福岡歯科大学医科歯科総合病院（日本医療機能評価機構認定）

本学の附属病院であり、地域の中核的病院としての役割も担っています。

歯科各科をはじめ内科、外科、心療内科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科(ペインクリニック)、小児科、整形外科、皮膚科があり CT や MRI 等の画像診断装置も備えています。また、歯科と医科の多職種の医療スタッフが連携して、地域医療に貢献するため、平成 29 年 10 月に訪問歯科センター、11 月に内視鏡センターを開設しました。訪問歯科センターでは、往診による歯科治療や口腔ケアなどの口腔管理を行っています。内視鏡センターでは、内視鏡検査に加えて、内視鏡治療と内視鏡手術を行っています。歯科および医科それぞれの診療科が協力して全身的、総合的医療を展開するとともに、大学の臨床教育の場として全身疾患を広く学ぶ環境が整っており、学生は歯科と医科を横断的に学び「患者中心の医療」の現場を体験・実習していきます。

また、令和元年となる 2019 年に病院の建替え工事が開始され、令和 2 年 9 月 29 日に延床面積が現在の病院の約 1.5 倍となる新病院が開院しました。開院とともに健診センターを開設し、一般の特定健診、後期高齢者健診、よかドッグなどに加えて、口腔健診を含む全身の健診を行っています。

○図書館

大学本館 1 階に位置し、閲覧室の座席数は 125 席、パソコンは自由に利用できるものを 6 台、蔵書検索用に 2 台設置しています。蔵書は令和 8 年 3 月時点で、98,272 冊を保有しています。学内無線 LAN で学内や病院内はもちろん、学外からでも蔵書検索、電子図書・オンラインジャーナル・オンラインデータベースの閲覧、他機関への文献複写依頼や図書購入リクエストなどのサービスを利用できます。図書や雑誌の貸出に加え、時間や場所を選ばない電子図書も収集しており、学生一人一人が自分のスタイルに合った学習ができるように学びのサポートを行っています。

開館時間：平日 9:00～20:00、土曜日 9:00～12:30（休館日は日曜日、祝日、年末年始）

※このほか、本学学生は福岡看護大学情報図書館も自由に活用することができます。

○福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 口腔医学研究センター

口腔医学研究センターは令和元年 10 月 1 日に設置されました。次世代シーケンサー MiSeq や組織化幹細胞蛍光観察装置システムなどの先端設備を擁しています。福岡学園 3 大学におけるこれまでの先進的かつ独自性の高い研究活動を一層推進・拡充し、ブランディング強化を図るため、「常態系」、「病態系」、「再生系」、「臨床歯学系」、「医学系」の 5 つの口腔医学プラットフォームを構築しました。それぞれのプラットフォームでは口腔の健康は全身の健康を守るという「口腔医学」のコンセプトに基づいた共通目標のもと、独自の先駆的研究に取り組むとともに相互の連携研究にも取り組んでいます。

○アニマルセンター

4階建ての建物は、研究用および実験施設として活用されています。動物実験の倫理的原則を徹底し、すべての動物実験は厳しく審査され、認められた研究のみが行われています。

○統合型実技教育実習室

大学本館2階の本実習室には、コンピュータと実習機が完全一体化したマルチメディア対応の実技教育装置が設置されています。学生が自分の進度に合わせて自学自習しながら実習を進めるなど、学習者中心の問題解決能力養成を図っています。

○情報処理実習室

大学本館3階にPCを活用した授業ができる講義室を設けています。本講義室では、デジタル社会に対応できる歯科医師を育成するため、PCや情報技術の活用、AIの基本やデータの取り扱いについての授業を実施しています。また、ネットワークを使った対話型の授業やLMSを活用した授業を行っています。

○ロボット実習室

大学本館2階の統合型実技教育実習室に隣接し、「成人型患者型ロボット」2体と「小児型患者ロボット」1体を使用し、歯科診療中の緊急時対応を疑似体験することができます。全身状態が急変するなど臨場感のある動作を表現するロボットで、通常の診療参加型実習では経験できない対応の修得を目指し、医科と連携したチーム医療のトレーニングを実践します。

■学生支援施設（休息の取れる環境等）

○学生ホール

広々とした学生ホールは、可動式テーブル・椅子、パソコン、掲示板等を設置しています。これらを活用した学生の協働作業が可能となり、問題解決能力や他者とのコミュニケーション力の育成に貢献しています。毎日多くの学生によって活用されています。

○福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 保健管理センター

令和4年9月、同年7月に完成した50周年記念講堂4階に保健管理センターが開設されました。相談室と応急処置の設備を有しており、学生および教職員の心身の健康管理を支援しています

○RestaurantTOMATO（食堂）

50周年記念講堂1階にあり、400以上の座席が用意されています。開放的な空間の中で食事を楽しむことができます。

○その他

学園内には、日用品売店（コンビニ）、歯科材料売店、各種自動販売機、ATMコーナーなどがあり、学生生活に必要な品物が揃えられ、学生をはじめ、教職員にも利用されています。

■快適・安全な設備

○バリアフリー

1階には、自動開閉ドア、エレベーター、障がい者用のトイレを設置しています。

【運動施設の概要】

■グラウンド（22,041㎡）

野球場、サッカー・ラグビー場（夜間照明有）を有し、体育系部活の練習や試合等に活用されています。

■弓道・アーチェリー射場（223.2㎡）

危険防止を重視した設計で、弓道やアーチェリーの公式競技にも使用可能な本格的施設です。

■体育部室（672㎡）

部室棟にはシャワー室、洗濯室を完備しています。